

中国研究所 × 笹川平和財団

シンポジウム「戦後 80 年と新たな国際秩序」

中国研究所・笹川平和財団では、戦後 80 年を振り返り、また次代の新たな国際秩序を展望すべく、2025 年末と 2026 年の年頭に公開シンポジウムを開催することにいたしました。日中関係が新たな局面を迎える、東アジアの平和の意味が問いかかれている現在、過去を振り返りそこから学ぶことと共に、新たな時代について考えることがともに求められるからです。

2024 年度、中国研究所と笹川平和財団は、シンポジウム「2025 年の世界と日中米関係」と題して、「トランプー習近平時代の米中日関係」(第 1 回)、「戦後 80 年と歴史言説／歴史戦」(第 2 回)を実施しました。今年度は、前年度の第 2 回の「答え合わせ」ともいべき「戦後 80 年と歴史言説／歴史戦 II」を 2025 年 12 月に実施し、また今後の国際秩序を考えるべく「2026 年の国際政治—BRICS から見える世界」を実施します。

前者は、戦後 80 年に中国やロシアで行われた一連の記念行事や歴史政策について振り返り、そこに見られる特徴、戦後 70 周年と比較した上での相違点、また日本にとってどのような課題があるのかといったことなどを考察します。また後者では、昨今、BRICS、SCO などの新興国や開発途上国の主導する国際組織が加盟国を増やし、先進国主導の国際秩序の動搖が指摘されていますが、先進国の視線だけに依拠するのではなく、BRICS 構成国の世界観を理解し、そのことを踏まえて今後の国際秩序のありようについて考えます。ここでは BRICKS のみならず SCO などの広域の国際組織、そして ASEAN など地域の国際枠組みなどとの重なりや相違、また加盟国を増やす OECD など先進国側の動きも視野に入れます。

第 2 回 2026 年の国際政治 ——BRICS から見える世界

日 時 2026 年 1 月 21 日(水) 18:00~20:00

会 場 笹川平和財団ビル 11 階国際会議場 (<https://www.spf.org/about/access/>)

方 法 対面・オンライン(Zoom ウェビナー)併用

パネリスト 伊豆山真理(防衛省防衛研究所) 岸川 毅(上智大学)

廣瀬陽子(慶應義塾大学) 牧野久美子(アジア経済研究所)

★参加をご希望の方は、こちらのフォームよりお申し込みください。

会場での対面参加 https://f.msgs.jp/webapp/form/19951_jndb_1269/index.do

オンライン参加 https://f.msgs.jp/webapp/form/19951_jndb_1270/index.do

※申し込み締切は前日の 1 月 20 日(火) 23:59 までです。

※第 1 回「戦後 80 年と歴史言説／歴史戦 II」は 12 月 19 日に終了しました。

企画統括・司会 川島 真(中国研究所・東京大学)

参加費はすべて無料です。

問い合わせ先 一般社団法人中国研究所 事務局(総務) c-soumu@tcn-catv.ne.jp

ホームページ <https://www.institute-of-chinese-affairs.com>